

委員会活動計画

==== クラブ管理運営委員会 =====

担当役員 小 柳 智 裕
委 員 各担当委員長

○活動方針

クラブの効率的で円滑に運営することが出来るようにサポートを行い会員の満足度向上、そしてクラブの活性化を目指します。(財政・会員維持増強・例会プログラム・クラブ会報など)

○実施計画

- (1) 各委員会と連携し入念な準備を行い、クラブの例会や諸々の会合に関わりサポートを行います。
- (2) 一人でも多くの会員に会長ターゲットに共感を持っていただけるように努めます。

==== (イ) クラブラーニング担当 =====

委 員 長 小 柳 智 裕
副 委 員 長 後 藤 定 毅
情報リーダー 阿 萬 正 巳

○活動方針

会員の成長とクラブの活性化を目的として、ロータリークラブの理念や文化などについての研修や学習の機会を提供、コミュニケーションの促進などを行います。

○実施計画

- (1) 新入会員へのロータリークラブの基礎研修やクラブの会員間の知識や経験の共有、クラブの活動に関する最新の情報の共有を行います。
(炉辺会合の開催)
- (2) 月間「ロータリーの友」の紹介
(毎月例会において紹介します。)

＝ (ロ) プログラム・クラブ会報担当 ＝

委員長 辻 彰 彦
副委員長 阿 萬 正 巳
委員 後 藤 定 毅
橋 本 日 吉

○活動方針

今年度、国際ロータリーフランチエスコ・アレツツォ会長のメッセージは「よいことのために手を取りあおう」、また入江会長は、「あるべき姿、明るい未来を目指そう」です。

その方向性に沿って毎週の例会が充実したものとなるようプログラムや会報を企画します。

○実施計画

- (1) ロータリー月間を意識し各委員会とも連携して会長ターゲットを実現できるように例会プログラムを企画して参ります。
- (2) 有意義な卓話時間とする為に会員同士の親睦やコミュニケーションを重視したプログラムを企画して参ります。
- (3) クラブ協議会やクラブフォーラムを通じて、会員の意見やニーズを把握できるよう努力していきたいと思ひます。
- (4) 発言者及び卓話者の原稿を効率よくまとめ、クラブ会報の原稿を速やかに作成できるよう推進致します。

===== (ハ) 親睦活動委員会グループ (スマイル・SL・出席担当) =====

委員長	土	屋	大	輔
副委員長	横	澤	高	太郎
委員	新	村	千	成
	小	野	泰	弘
	大	根	田	裕
	藤	岡		博
	伊	澤	佑	二
	渥	美	秀	樹
	新	会		員

○活動方針

会員及びその家族の相互の交流と信頼関係を深めることを目的とし、年間を通じて多様な交流イベントや活動を企画・運営します。

メンバー全員が気軽に参加できる雰囲気づくりを心がけ、クラブ全体の活性化を目指します。

○実施計画

(1) 通常例会

- ①ゲストビジターのお迎え (12:00 ~ 12:20)
- ②ソングリーダー
- ③会員角記念日のお祝い品の手配
- ④スマイルの集計及び発表
- ⑤出席の集計及び発表
- ⑥S A Aへの協力

※当日の各役割は別途通知し出席委員全員で行います。(当番制)

(2) 家族例会及び夜間例会

- ①クリスマス例会
- ②家族例会
- ③夜間例会

(3) その他

他の委員会への協力は随時実施します。

===== 会員増強・会員維持委員会 =====

担当理事・委員長 新 村 千 成

副委員長 北 砂 明 彦

委 員 横 澤 高太郎

○活動方針

会員の拡大維持のため会長ターゲット「あるべき姿、明るい未来を目指そう。」を実践し安定した明るい活動が出来るよう取り組みます。

○実施計画

新規会員 3名を目指します。

- (1) クラブ内での情報交換を活発に行い、潜在的な入会者のリストアップを行います。
- (2) 入会見込み・ご紹介頂いた方々へ積極的に訪問をし、会員増へつなげていきたいと思えます。
- (3) クラブの安定的な活動が出来るようサポートします。

===== (イ) 職業分類・会員選考担当 =====

委員長 橋 本 日 吉

副委員長 長 野 俊 八

○活動方針

本年度の会長ターゲットに沿って、定例会や親睦会等参加できるかまた我がクラブに相応しい人かどうかを基本として選考させていただきます。

○実施計画

- (1) 職業分類一覧表を見直し、充填・未充填を検討していきます。
- (2) 会員増強委員会担当との連携を密にして情報を得ながら進めてまいります。

公共イメージ委員会

担当理事・委員長 横 澤 高太郎

副委員長 野 口 宏

委 員 小 野 泰 弘

○活動方針

会長方針である「あるべき姿、明るい未来を目指そう。」を実現するため、地域社会と地域に住まう人々にロータリーの活動を広く正しく理解していただき、大和中ロータリーの認知度を向上させるよう広報活動を行います。

○実施計画

- (1) 各事業開催時に地元メディアとの協力し、クラブの活動を広報いたします。
- (2) SNSを軸とした発信を通じて、若年層を中心とした次世代へロータリーの活動を告知します。

≡≡≡ 奉仕プロジェクト委員会 ≡≡≡

担当理事・委員長 野 口 宏

副委員長 土 屋 大 輔

藤 岡 博

委 員 藤 田 方 己

北 砂 明 彦

横 澤 高太郎

渥 美 秀 樹

伊 澤 佑 二

○活動方針

会長の運営方針「あるべき姿、明るい未来を目指そう。」のテーマのもと、メンバー相互の知恵を出し、継続事業を実施します。また親睦活動委員会と共に新たな事業も計画いたします。

○実施計画

- (1) 松風園の子供たちとご家族が楽しく映画鑑賞を出来る時間を企画いたします。
- (2) 大和自動車学校のご協力を頂き「交通事故撲滅大作戦」を実施いたします。
- (3) 江ノ島海の家を活用した事業を親睦活動委員会と共に計画いたします。

＝（イ）国際奉仕・姉妹クラブ担当＝

委員長	野口	宏
副委員長	藤岡	博
委員	橋本	日吉
	小柳	智裕
	奉仕PT兼任	

○活動方針

東慶州ロータリークラブとの姉妹友好関係を継続する為、相互の訪日、訪韓に対応致します。また姉妹クラブに関心の低い会員にも意義を理解して頂けるようにしたいと思っています。会長方針「あるべき姿、明るい未来を目指そう」のもと、国際交流も楽しんでいただくため、メンバー全員の積極的な参加を期待いたします。

○実施計画

- （１）RI 第 3630 地区東慶州ロータリークラブの訪日への対応
- （２）東慶州ロータリークラブ 会長離就任式への公式訪問

≡≡≡ 青少年奉仕・育成基金委員会 ≡≡≡

委員長 高 橋 清
副委員長 鈴木 洋子
委員 岸 幸博

○活動方針

市内の青少年の健全育成を行うため運用基準と実施要項に基づき奉仕活動を実施して参ります。

○実施計画

- (1) 市内小学校を対象として助成申請を受け付けます。
- (2) 助成申請校の事前審査を行います。
- (3) 助成校を決定して基金を授与します。

ロータリー財団・米山奨学委員会

担当理事・委員長 北 砂 明 彦

副委員長 鈴 木 洋 子

委 員 原 嶋 賢一郎

池 澤 利 男

板 垣 克 浩

○活動方針

ロータリー財団及びロータリー米山奨学事業の意味と大切さを理解し、素晴らしい奉仕事業の実施への補助金制度の活用計画と準備。

国際親善と世界平和に寄与できる学生の応援実施。

○実施計画

10月の米山月間、11月のロータリー財団月間までに、ロータリー財団及び、米山記念奨学事業を理解できるよう勉強会を実施。

- (1) ロータリー財団 会員一人 \$ 200
- (2) 米山奨学金 会員一人 20,000 円
- (3) ポリオ根絶 会員一人 \$ 40
- (4) 米浜奨学生への応援とサポート

==== 会場監督 (S A A) =====

正	辻	彰	彦
副	岸	幸	博
委 員	橋 本	日 吉	
	鈴 木	洋 子	
	北 砂	明 彦	
	野 口	宏	
	藤 田	方 己	

○活動方針

会場監査 (SAA (Sergeant-at-Arms)) は、例会や会議の秩序を維持し、会長・幹事・委員長とのコミュニケーションを図りながら例会の品位を高めるよう円滑な運営をサポートして参ります。

○実施計画

- (1) ゲストビジターに対して、敬意をもってお迎えするよう努めます。
- (2) クラブの雰囲気良くし、秩序を保ち、スムーズな例会運営をサポートします。
- (3) 会員相互の交流ができるよう、定期的に席替えを実施します。
- (4) 会場の設営・撤収を管理・監督いたします。